

課目名:美容実習 パーマネントデザイン I 課目コード:B131

単位名:美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・エッセシャルクラス・
就職進学クラス

2単位(60単位時間)

開講時期:1学年(前期・後期)

担当教員:矢島徹也 曾根寛志 上羽祐樹 人見美香 佐々木賢 五井恵 池辺舞子 大堀京子
藤川恵以子 堀内みつる 松元初枝

●課目授業の目的と学生の達成目標:

用具の扱い、技術姿勢、準備、整理整頓等美容技術全般の基礎を身に付ける。
パーマネントデザインの最も基本であるオールパーパス巻きを修得する

●成績評価の方法:

国試採点基準に基づき、合格点に達しているか判断。

●教材・ならびに教育方法:

ワインディング道具一式、オールパーパスから始める。

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

学年で手合わせ、見本ウィッグ作成、2年生の指導授業導入。

●この課目の今後の展開

国試合格レベルを目指す。
豆ロッド・ビッグロッドへつなげる。
薬液使用の授業に入る。
相モデルでの授業の取り組み

●備考

ワインディング審査基準

(試験規定)

輪ゴムのかけかたとロットの巻き収め

- 1, 巻かれていない毛髪が複数箇所にないか
- 2, ベースからロットの直径分以上離れてぶら下がっていないか
- 3, 巻かれたロットから毛先が出ていないか
- 4, ロットの表面に毛髪の浮きや重なりがないか
- 5, ロットがベースから浮いてないか

ロットの方向性とステムの角度

1. ロットの過不足
2. ステムの条件
3. ネープが生え際に沿ってラウンドしているか
4. サイドまたはバックサイドからネープにかけてシンメトリーか
5. フロント右側5本又は左側2本のロットが斜め後方に巻き取められているか

ロットの種類と配列

1. センターに使用されたロットの太さが3種類以下でないか
2. サイドに使用されたロットの太さが1種類でないか
3. センターの巻き始めからネープに向けて太いロットから細いロットへと順番に巻かれているか
4. フロントの巻き始め、サイド及びネープのいずれかにショートロットが使用されているか

技術の条件の適合状況

1. フロントの斜めパートラインが左右逆でないか
2. フロントに斜めパートラインがなく、オールバックに巻きおさめられてないか
3. 耳上部のロットが水平に対して45度以上、斜め後方に巻きおさめられてないか

仕上がり状態

1. 巻き残した毛髪が毛束となっていないか
2. ゴムが掛けられていないロットがないか

(基本基準)

1. テーブルセッティングの状態 道具類の状態
2. 作業着の状態
3. 手指, 頭髪の状態

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～15	30	課題の説明、ブロッキング・、巻き・下巻き、センター・バックサイド・サイド コームの使い方・シェープの方法・ラバーの留め方・パネルの角度・パネル の持ち方・手の持ち替え・スライスの方法、納め方・パーパス仕様 丁寧な扱いを学ぶ・正しい姿勢、手順を学ぶ・上巻き・下巻きの違い・目 線・姿勢をチェック・収め方。	
16	2	パーパス全頭・確認テスト 全体のバランス 時間を意識する	
17～21	10	スライスの仕方・パネルの角度・立ち位置、収め方正しい収まり方を学ぶ	
22～26	8	バックサイド スライスの仕方・引き出す角度・収まりの角度・ラウンドの状態 左右のシンメトリーに注意	
27～29	8	サイド角度、収まり ロットの浮き、収め方を学ぶ	
30	2	課題巻き全頭・確認テスト 全体のバランス・角度、収まり・毛並み 時間内の仕上がり	